

## 第4章 協働型社会の実現に向けて

### 1 協働を担う人材育成

協働のまちづくりを推進していく主体は、市民と行政であり、それぞれが役割を果たしていく必要があります。真に協働の意義を理解し、課題を的確に捉えて活動できる人材が必要不可欠となります。

そのため、次のような意識の変革を図る取組を進めていきます。

#### (1) 市民意識の変革

地域のまちづくりは、地域住民自らの意思によって行われるものであるという意識をもち、自ら関わっていくことが大切であるという自覚を持つことが必要です。

市民一人ひとりが、自分たちの住む地域をどのようなまちにしていきたいのか考え、地域社会の一員として地域づくりに携わり、自らの手で地域をつくっていかうという意識の変革を図ります。

#### (2) 職員意識の変革

公共サービスの提供や地域課題の解決には、市民とともに取り組まなければならないことを、職員の一人ひとりが十分に理解しておく必要があります。地域課題を的確に捉え、協働による解決方法を念頭に置きながら、効果的な事業遂行を図っていくという意識の変革が必要なことから、職員研修会の実施や平成23年6月に開始した「地域担当者制度」の適切な運用に努めます。

### 2 協働の環境づくり

#### (1) 情報の共有

市民と行政が双方の情報を共有し、多くの市民が参加したくなるように協働意識を高めていくことが重要です。

そこで、地域や市民活動に関する情報を総合的に集約・発信し、いつでもだれでも市民活動に取り組むことができるよう、活動の場を提供していくとともに、市民活動団体のネットワーク化のための情報発信体制の整備を進めていきます。

## (2) 財政支援

地域にはすでに活発なコミュニティ活動の実績がありますが、住民による地域経営の観点から、住民の主体性を引き出し、より一層の自立を促すための環境を整備する必要があります。

これまで地域の各種団体へ拠出してきた補助金の支出方法等を見直し、より実効性の高い制度の導入など、地域コミュニティへの権限移譲や市民協働が自発的、継続的に取り組める環境整備などに重点を置いた財政支援のあり方を検討します。

## (3) 推進体制

地域力の向上を図るために、現行組織を見直し、全庁的な推進体制の整備を進めます。また、支所・出張所等を地域住民の活動拠点と位置付け、新たに地域コミュニティセンター（仮称）の設置を目指します。

さらに、市民活動団体自らが継続的な公共サービスの提供者として活動できるよう、学習機会やサポート体制の充実を図るなど団体間相互の連携を促進すると共に、行政とのパートナーシップを発揮する団体の育成を進めるため、市民活動センターを設置します。

## (4) 条例制定による協働の推進

本市にとって市民協働は、市政運営の根幹をなすものであり、市民主体のまちづくりを進める意味からも、その位置付けを明確にする必要があります。

そこで、平成23年4月に制定した「協働のまちづくり条例」（参考資料13P）に基づき、市民と行政が一層協働を推進し、暮らしやすいまちづくりの実現を目指します。

## 3 新しい地域コミュニティ組織の促進

本市のまちづくりの根幹となる、地域コミュニティを形成していくうえでの地域区割は、人々の連帯意識や共同意識が培われます。

そのようなことから、地域の特色やその地区の人口規模も念頭におき、それぞれの地域にふさわしい範囲（中学校の通学区域）を定めていきます。

現在、地域連携組織のモデル地区として平成20年1月に東郷地域協議会が設立され、平成22年8月に酒谷地区むらおこし推進協議会、平成23年3月に細田地域づくり協議会が設立されています。

市では、平成26年度までに市内全地区の設立を目指しており、今後も新たな地域連携組織の設立・運営の支援に努めていきます。(参考資料18P～20P)

#### 4 活動の支援

また、全ての事務事業については、協働の観点から取組み、市民活動団体等を主体とした公共サービスの提供を協働事業と位置付け、期待される協働事業、魅力ある協働事業を創設し、市民の立場に立った施策を推進します。

市の事務事業については、市民との協働が可能なものについては、積極的に情報提供し、市民活動団体等の新しい公共への参画を推進します。

#### おわりに

本市における協働は、今後、この基本方針をもとに各種施策を通じ取り組みます。

市民協働のまちづくりを推進していくためには、本市の目指す姿を市民と市が共に考え、長期的な視野で実践を積み重ね、着実に実践することが必要です。

このため、本市は、協働に関する取り組みの普及・啓発や協働のあり方について、継続的に検討と評価を行っていくとともに、この基本方針についても必要に応じ、随時、見直しを行います。